



『濡れた太陽 上 高校演劇の話』

前田 司郎／著 朝日新聞出版 913.6/マエ/1

高校の演劇部に入部した相原太陽。自分で脚本を書く夢を実現させるために考えたのは「演劇部乗っ取り計画」！？誰もが自分の高校時代を思い出す青春小説。

『濡れた太陽 下 高校演劇の話』

前田 司郎／著 朝日新聞出版 913.6/マエ/2

東京から電車で2時間。F県の高校を軸に絡み合う恋愛、自意識、モテない男女のリアルな会話…。平凡で、最高な、愛すべき演劇部員たちを描く。

『介助犬を育てる少女たち 荒れた心の扉を開く
ドッグ・プログラム』

大塚 敦子／著 講談社 Z327.953/オオ/

介助犬を訓練する「ドッグ・プログラム」。その経験をとおして、さまざまな問題や生きづらさを抱えた少女たちが、少しずつ変わっていく…。アメリカの少女更正施設で暮らす10代の若者たちの姿を追ったノンフィクション。

『夏休みの拡大図』

小島 達矢／著 双葉社 913.6/コジ/

親友は「名探偵」。学校で起きた「事件」を次々と解明する。でも、「あのこと」だけは、私が真相を見抜かなくては…。みずみずしさ溢れる青春ミステリー。

『言葉の力 心豊かに生きる43の
ヒント!』

PHP 研究所／編 PHP 研究所 159/
ピエ/

日野原重明、サトウサンペイ、綾小路きみまろ、佐藤愛子、櫻井よし子…。人生の達人が、心豊かに生きる43のヒントを、自筆に託して贈る。『いい言葉、いい人生』等に掲載したものを加筆・訂正して単行本化。

『いつだって僕たちは途上にいる』

岡 康道／著 講談社 159/オカ/

ウェブ時代、青春の読書、人生の映画…。同じ高校の釜の飯を喰ったCMプランナーとコラムニストが、数々の「人生の諸問題」と、その対処法について語る。

『箱庭旅団』

朱川 湊人／著 PHP 研究所 913.6/シユ/

少年は旅に出る。物語にあふれた世界で、何かと出会うために…。「オツベルと象と宇宙人」「クリスマス犬」「七号室の秘密」などを収録した、懐かしくて温かい連作短篇集。

『すみれ』

青山 七恵／著 徳間書店 913.6/アオ/

「あたし、当たり前の幸せなんか、いやだ…」大人になりきれない37歳の元文学少女レミちゃんと、もう子どもではいられない15歳の作家志望の藍子の、心ゆさぶる友情の物語。

